

# 東区のまちづくりに関する 市民アンケート調査

概要版



熊本市東区  
令和4年10月

# I 調査概要

## 1 調査目的

東区では、平成24年度の政令市移行後、区のまちづくりの方向性を示すために策定した、「東区まちづくりビジョン」を基に、地域の活性化に向けた様々な事業を行ってまいりました。今年、そのビジョン策定から目標年次であった10年を迎えます。

政令市移行後10年間で区民の生活にどのような影響があったかを確認し、今後のまちづくり政策に区民の意見を反映させることを目的に実施しました。

**アンケート項目が、個人の主観を問う設問であるため、調査時点の社会経済情勢に影響を受けている可能性があります。**

〔社会経済情勢の例〕

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限、社会経済活動の制限 自治会活動や旅行の制限など
- ・ウクライナ侵攻などの国際情勢の不安定化
- ・エネルギー価格や物価高騰などに伴う不透明感、閉塞感

## 2 調査項目

- (1) 今後の居留意向とその理由
- (2) 現状での満足度と今後重視する内容
- (3) 近所とのつながりと住民参画の現状
- (4) 東区のイメージと将来像のキーワード等

## 3 調査設計

調査期間	郵送回答： 令和4年7月27日～8月12日 Web回答： 令和4年7月27日～8月17日
調査対象	16歳以上の区民の2,000人 無作為抽出
調査方法	郵送及びWeb回答
回収数	670件（回収率33.5%） うち郵送511件、Web回答159件

## 4 調査結果の見方

- ・ 回答比率（相対度数）は、百分比のポイント以下2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にならないことがあります。
- ・ 2つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。
- ・ 文中では選択肢を「 」で示しています。また、2つ以上の選択肢を合計して表す場合には『 』としています。

## Ⅱ 今後の居住意向とその理由

### 1 東区での今後の居住意向

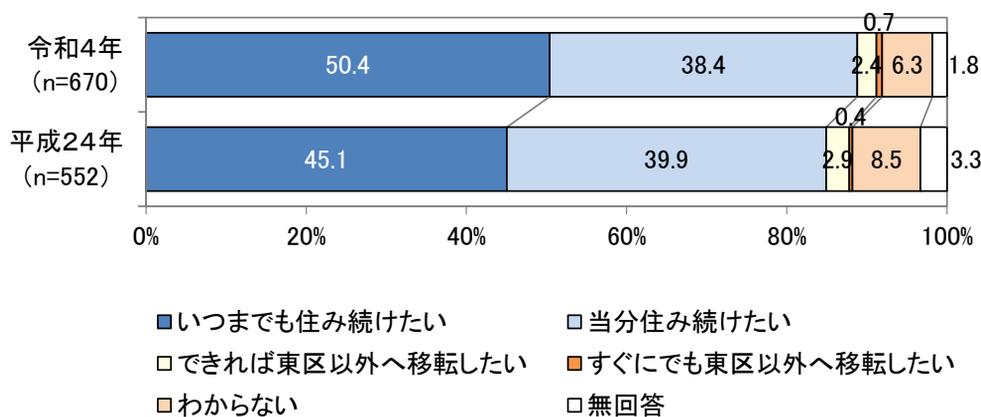
東区に『住み続けたい』は88.8%

東区での今後の居住意向は、「いつまでも住み続けたい」の50.4%が最も多く、これに「当分住み続けたい」の38.4%が続いています。

「いつまでも住み続けたい」と「当分住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』が88.8%を占めています。

平成24年調査と比較すると、「いつまでも住み続けたい」が5.3ポイント上回っており、『住み続けたい』は3.8ポイント高くなっています。

東区での今後の居住意向  
(平成24年調査と比較)

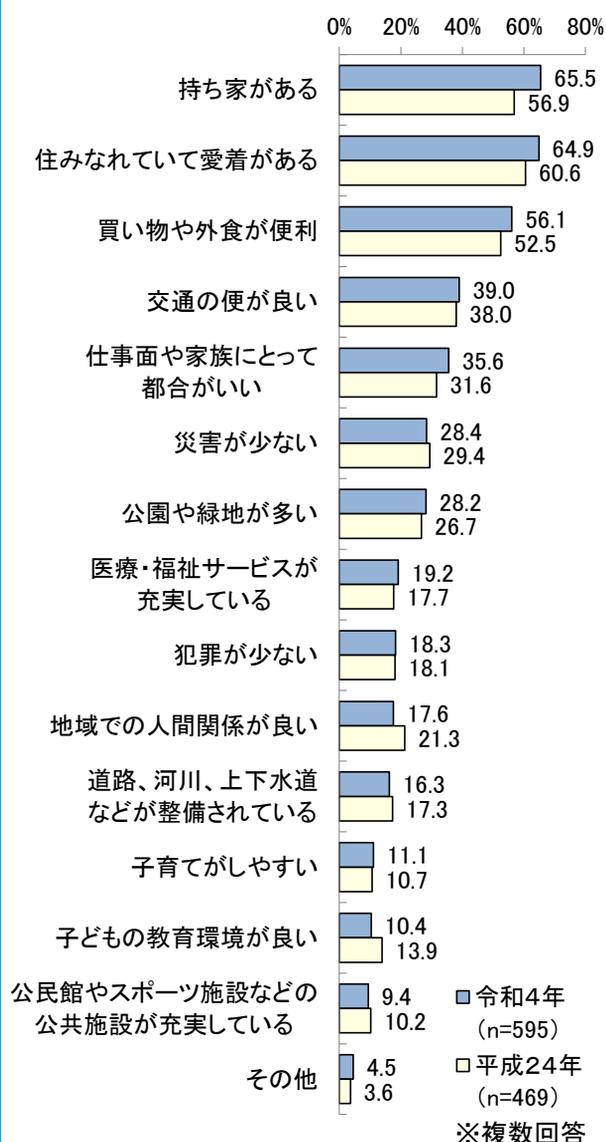


### 「持家」「愛着」「便利」を理由と上げた人が多い

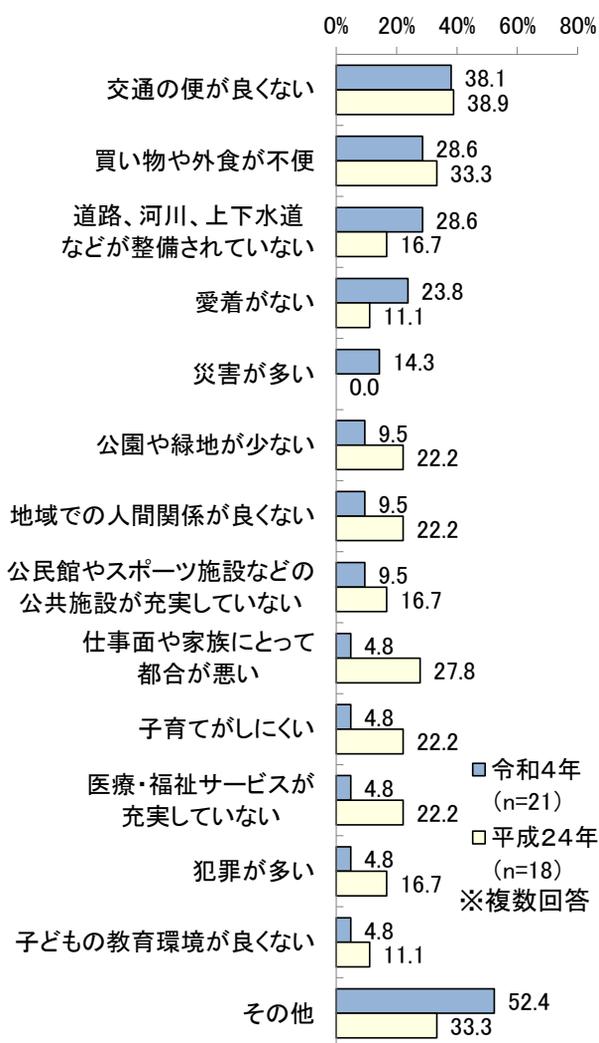
東区に住み続けたい理由は、「持ち家がある」の65.5%が最も多く、これに「住みなれていて愛着がある」の64.9%と「買い物や外食が便利」の56.1%が続いています。

移転したい理由は、「交通の便が良くない」の38.1%が最も多く、これに「買い物や外食が不便」と「道路、河川、上下水道などが整備されていない」が同率の28.6%が続いています。

#### 住み続けたい理由 (平成24年調査と比較)



#### 移転したい理由 (平成24年調査と比較)



居留意向別にみると、「いつまでも住み続けたい」や「当分住み続けたい」では『参加している』層（「積極的に参加している」+「たまに参加している」）が3割～4割台となっています。

### 地域活動への参加状況(居留意向別)

居留意向	参加状況	(%)				
		全体 (人)	積極的 に参加 して	たま に参加 して	参加 してい ない	無 回答
全体		670	7.0	30.4	60.4	2.1
いつまでも住み続けたい		338	10.1	32.2	55.3	2.4
当分住み続けたい		257	4.3	32.7	61.5	1.6
できれば東区以外へ移転したい		16	6.3	12.5	81.3	0.0
すぐにでも東区以外へ移転したい		5	0.0	20.0	80.0	0.0
わからない		42	2.4	14.3	83.3	0.0

居留意向別にみると、どの居留意向でも地域活動が『重要と思う』層（「とても思う」+「やや思う」）が6割～8割台と多くなっています。

### 地域活動の重視度(居留意向別)

居留意向	重視度	(%)					
		全体 (人)	と ても 思 う	や や 思 う	あ ま り 思 わ な い	全 く 思 わ な い	無 回 答
全 体		670	23.3	57.2	15.2	1.5	2.8
いつまでも住み続けたい		338	26.6	55.6	13.6	0.6	3.6
当分住み続けたい		257	19.5	59.9	16.7	1.9	1.9
できれば東区以外へ移転したい		16	18.8	68.8	12.5	0.0	0.0
すぐにでも東区以外へ移転したい		5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
わからない		42	23.8	54.8	16.7	4.8	0.0

# Ⅲ 現状の満足度と今後の重視する内容

## 1 東区での暮らしの各分野の満足度・不満度・重要度

「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」の重要度が最多

東区での暮らしの各分野の最も多かった項目は以下になります。

- 『満足』では、「公園や緑地が整備されている」（38.4%）
- 『不満』では、「地元商店街がにぎわっている」（39.3%）
- 『重要』では、「バスや電車などの公共交通機関が利用しやすい」（68.5%）

いずれも平成24年の結果と同じです。

現在の「満足度」と「不満度」、今後の「重要度」の分野別ランキング  
(各種上位20項目、平成24年調査と比較)

『満足』			『不満』			『重要』		
ランキング	R4 n=670	H24 n=552	ランキング	R4 n=670	H24 n=552	ランキング	R4 n=670	H24 n=552
1	38.4	38.8	1	39.3	44.2	1	68.5	71.7
2	35.2	33.9	2	34.0	40.8	2	66.7	64.8
3	34.5	29.2	3	29.9	36.4	3	66.3	68.4
4	34.3	32.6	4	26.4	29.1	4	66.1	63.8
5	32.2	32.1	5	24.3	29.9	5	65.7	66.3
6	31.2	30.6	6	24.2	27.2	6	63.1	68.3
7	28.5	24.1	7	23.0	26.8	7	62.5	63.2
8	27.9	25.9	8	22.7	27.9	8	61.5	61.4
9	27.0	19.2	9	21.8	26.8	9	60.9	66.5
10	26.1	23.2	10	21.8	40.9	10	59.4	61.8
11	20.9	20.3	11	21.6	24.2	11	58.5	60.0
12	20.0	17.2	12	18.7	21.4	12	57.9	62.7
13	19.6	15.8	13	18.4	21.9	13	57.8	60.1
14	19.4	16.6	14	18.2	17.8	14	57.6	58.0
15	18.8	9.1	15	15.7	19.2	15	56.7	60.3
16	18.2	14.9	16	15.5	24.8	16	53.9	59.0
17	17.9	16.6	17	15.1	14.8	17	51.0	57.0
18	17.5	19.5	18	14.9	16.7	18	50.6	55.6
19	16.7	17.2	19	14.0	14.0	19	50.1	50.8
20	15.1	13.9	20	14.0	19.1	20	45.1	43.7

■ 前回調査に比べて、割合が高い(+10ポイント以上)      ■ (+5~10ポイント未満)  
■ 前回調査に比べて、割合が低い(-10ポイント以上)      ■ (-5~10ポイント未満)

### 被災前より良くなったのは「災害に強いまちづくり」

被災前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目の最多は以下になります。

- ・良くなったと思う項目は、「災害に強いまちづくりが進んでいる」の138件
- ・悪くなったと思う項目は、「地元商店街がにぎわっている」の73件

### 被災前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目（上位5項目）

良くなったと思う項目	件数
災害に強いまちづくりが進んでいる	138
道路や歩道などが整備されている	98
公園や緑地が整備されている	77
地域の防犯体制が整っている	58
医療機関や福祉サービスが充実	52

悪くなったと思う項目	件数
地元商店街がにぎわっている	73
道路や歩道などが整備されている	51
雇用の場が多い	46
公共交通機関が利用しやすい	41
自転車が利用しやすい	39

校区別の被災前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目の件数は以下の通りです。

### 被災前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目（校区別、上位5項目）

良くなったと思う項目	(件数)				
	が災害に強いまちづくりが進んでいる	道路や歩道などが整備されている	公園や緑地が整備されている	地域の防犯体制が整っている	医療機関や福祉サービスが充実
全体	138	98	77	58	52
秋津校区	12	3	7	4	3
泉ヶ丘校区	4	4	2	1	0
画図校区	11	4	3	4	3
尾ノ上校区	7	2	4	6	3
健軍校区	8	6	7	0	4
健軍東校区	4	4	1	1	1
桜木校区	8	11	6	3	5
桜木東校区	4	3	2	2	3
託麻東校区	9	15	9	4	4
託麻西校区	5	7	3	7	4
託麻南校区	16	7	6	7	5
託麻北校区	4	5	3	2	0
月出校区	0	3	3	0	1
長嶺校区	10	8	7	5	8
西原校区	13	6	6	5	4
東町校区	8	4	0	3	0
山ノ内校区	9	3	5	3	3
若葉校区	2	1	2	1	0

悪くなったと思う項目	(件数)				
	地元商店街がにぎわっている	道路や歩道などが整備されている	雇用の場が多い	公共交通機関が利用しやすい	自転車が利用しやすい
全体	73	51	46	41	39
秋津校区	7	4	3	3	1
泉ヶ丘校区	4	2	1	2	0
画図校区	1	3	3	2	2
尾ノ上校区	6	6	4	7	5
健軍校区	7	2	5	1	3
健軍東校区	3	0	1	0	0
桜木校区	6	1	2	0	0
桜木東校区	2	1	2	0	2
託麻東校区	2	2	2	4	2
託麻西校区	3	3	1	4	4
託麻南校区	4	2	5	2	3
託麻北校区	1	1	2	1	1
月出校区	2	4	2	0	2
長嶺校区	5	5	4	3	5
西原校区	6	3	2	3	3
東町校区	0	2	0	1	0
山ノ内校区	4	5	3	3	3
若葉校区	7	3	2	2	2

## コロナ禍以前より良くなったのは「医療機関や福祉サービス」

コロナ禍以前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目の最多は以下になります。

- ・良くなったと思う項目は、「医療機関や福祉サービスが充実している」の55件
- ・悪くなったと思う項目は、「地元商店街がにぎわっている」の118件

## コロナ禍以前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目（上位5項目）

良くなったと思う項目	件数
医療機関や福祉サービスが充実	55
清潔でごみが少ない	40
区政に関する情報提供や情報公開	39
騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	37
小・中学校の教育環境が整っている	32

悪くなったと思う項目	件数
地元商店街がにぎわっている	118
自治会などの地域の活動が充実	92
雇用の場が多い	80
地場企業に活気がある	69
スポーツに親しむ環境が整っている	68

年代別のコロナ禍以前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目の件数は以下の通りです。

## コロナ禍以前より良くなったと思う項目、悪くなったと思う項目（年代別、上位5項目）

良くなったと思う項目	(件数)				
	医療機関や福祉サービスが充実している	清潔でごみが少ない	区政に関する情報提供	騒音・振動・悪臭などの公害が少ない	小・中学校の教育環境が整っている
全体	55	40	39	37	32
29歳以下	16	10	11	14	12
30歳代	4	6	2	4	2
40歳代	4	5	2	6	7
50歳代	7	5	8	3	5
60歳代	10	4	5	3	2
70歳代	5	6	6	4	3
80歳以上	8	4	4	3	1

悪くなったと思う項目	(件数)				
	地元商店街がにぎわっている	自治会などの地域の活動が充実している	雇用の場が多い	地場企業に活気がある	スポーツに親しむ環境が整っている
全体	118	92	80	69	68
29歳以下	12	8	7	9	10
30歳代	14	6	9	7	11
40歳代	24	17	23	15	13
50歳代	21	20	19	14	13
60歳代	32	27	13	14	16
70歳代	11	8	8	9	2
80歳以上	3	6	1	-	2

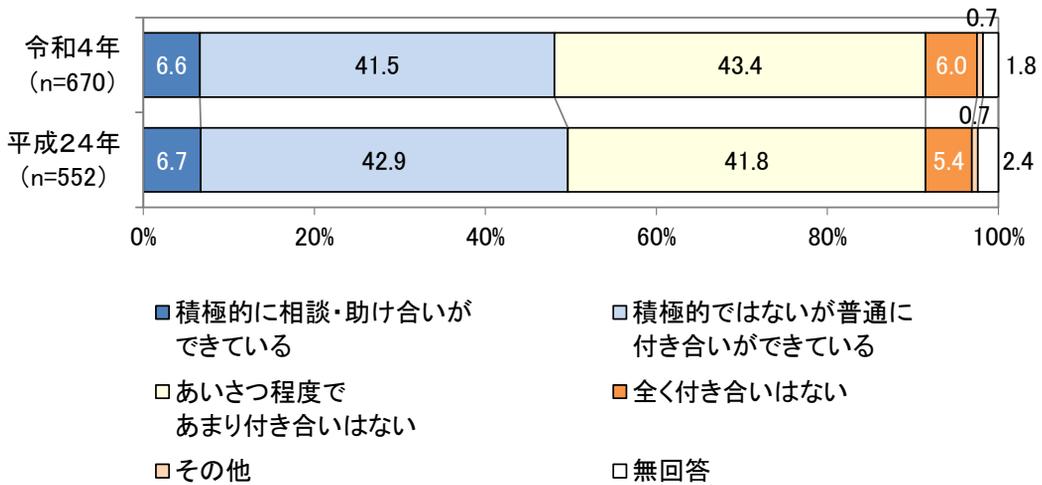
# IV 近所とのつながりと住民参画の現状

## 1 「近所とのつながり」の現状

「積極的に相談・助け合いができています」は6.6%

近所とのつながりの現状は、「あいさつ程度であまり付き合いはない」の43.4%が最も多く、これに「積極的ではないが普通に付き合いができています」の41.5%が続いています。「積極的に相談・助け合いができています」は6.6%に留まっています。

「近所とのつながり」の現状(平成24年調査と比較)



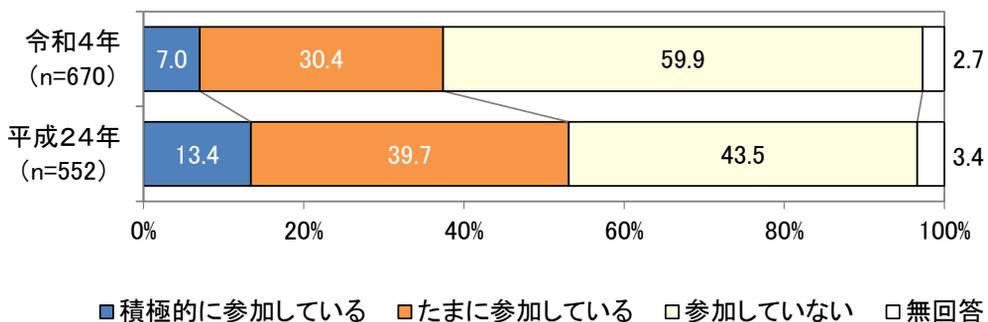
## 2 地域活動への参加状況

「積極的に参加している」は7.0%

地域活動への参加状況は、「参加していない」の59.9%が最も多く、これに「たまに参加している」の30.4%が続いています。「積極的に参加している」は7.0%に留まっています。

平成24年調査と比較すると、「参加していない」が16.4ポイント高くなっています。

地域活動への参加状況(平成24年調査と比較)

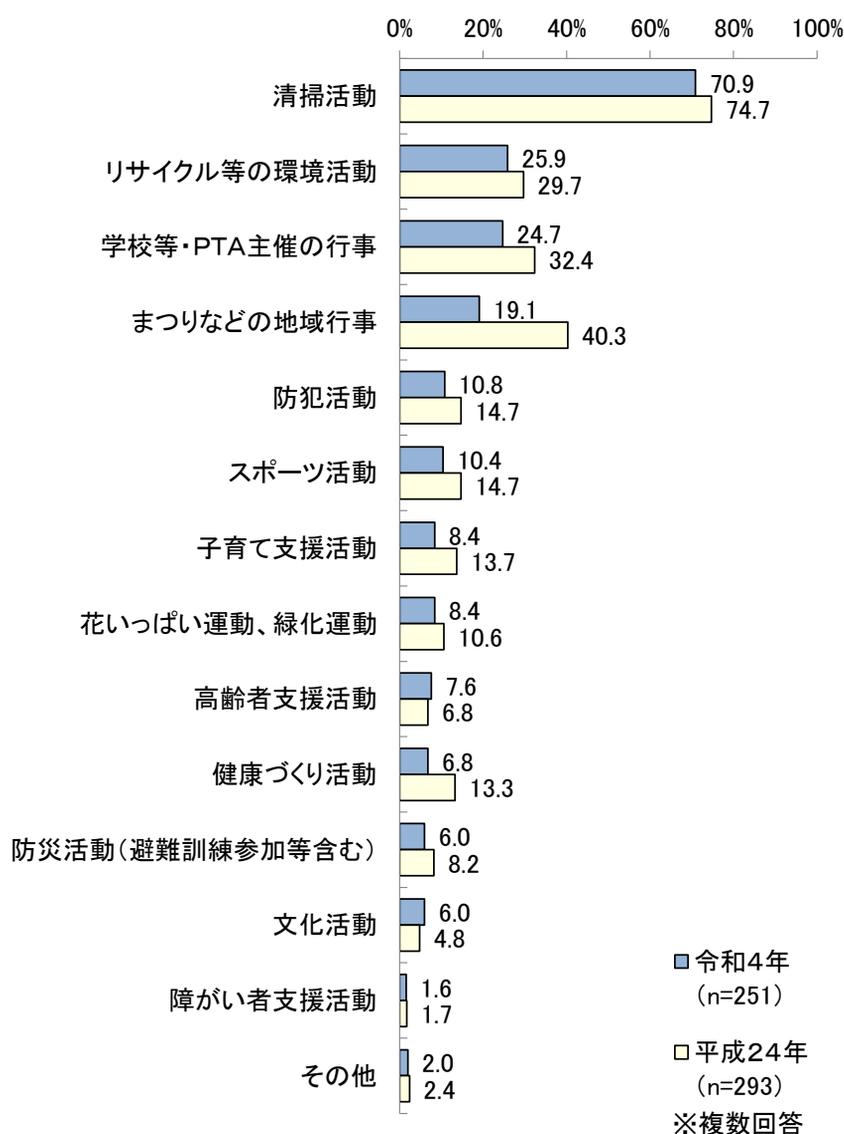


#### 「清掃活動」「リサイクル等の活動」「学校行事」が多い

参加している地域活動の内容は、「清掃活動」の70.9%が最も多く、これに「リサイクル等の環境活動」の25.9%が続いています。

平成24年調査と比較すると、「清掃活動」が同じく70%を超え高くなっています。また、「まつりなどの地域行事」は21.2ポイント低くなっています。

#### 参加している地域活動の内容(平成24年調査と比較)



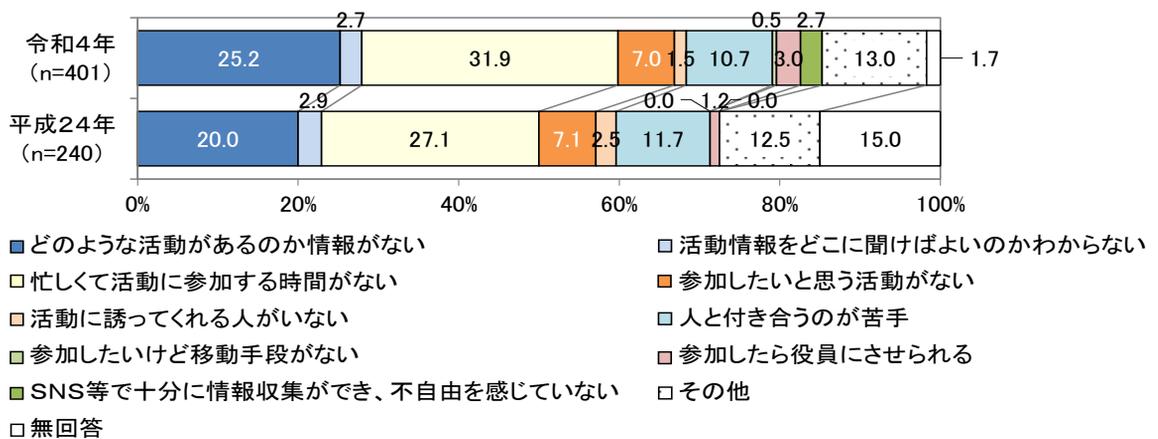
## 4 地域活動に参加していない理由

### 「時間がない」「情報がない」が多い

地域活動に参加していない理由は、「忙しくて活動に参加する時間がない」の31.9%が最も多く、これに「どのような活動があるのか情報がない」の25.2%が続いています。

平成24年調査と比較すると、「どのような活動があるのか情報がない」（5.2ポイント）、「忙しくて活動に参加する時間がない」（4.8ポイント）が高くなっています。

地域活動に参加していない理由(平成24年調査と比較)



※選択肢「SNS等で十分に情報収集ができ、不自由を感じていない」は、令和4年のみ

年代別にみると、60歳代以下で「忙しくて活動に参加する時間がない」が最も多く、70歳代では「どのような活動があるのか情報がない」、80歳以上では「その他」が最も多くなっています。

地域活動に参加していない理由(年代別)

	全体 (人)	どのような活動があるのか情報がない	活動情報をどこから聞けない	忙しくて活動に参加する時間がない	参加したいと思う活動がない	活動に誘ってくれる人がいない	人と付き合うのが苦手	参加したいけど移手段がない	参加したら役員にさせられる	SNS等で十分に情報収集できない、不自由を感じていない	その他	無回答
全体	405	24.9	2.7	31.9	7.2	1.5	10.9	0.7	3.0	2.7	12.8	1.7
29歳以下	49	30.6	4.1	38.8	8.2	-	14.3	-	-	2.0	2.0	-
30歳代	56	33.9	1.8	39.3	3.6	-	10.7	-	1.8	1.8	7.1	-
40歳代	60	23.3	6.7	35.0	10.0	1.7	6.7	-	5.0	3.3	8.3	-
50歳代	69	26.1	-	43.5	-	1.4	7.2	-	7.2	1.4	11.6	1.4
60歳代	82	19.5	1.2	32.9	8.5	1.2	15.9	1.2	2.4	4.9	11.0	1.2
70歳代	54	25.9	3.7	16.7	13.0	1.9	7.4	3.7	1.9	3.7	18.5	3.7
80歳以上	31	12.9	3.2	-	9.7	6.5	12.9	-	-	-	45.2	9.7

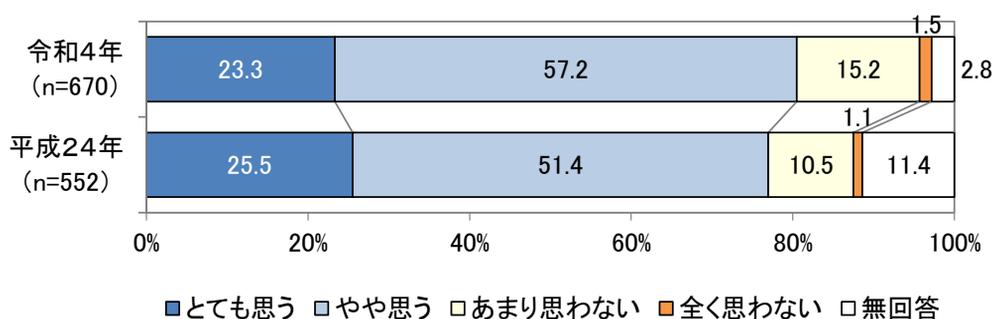
## 5 地域活動に対する重視度

### 『重要だと思う』は80.5%

地域活動に対する重要度は、「やや思う」の57.2%が最も多く、これに「とても思う」の23.3%が続いています。この2つの選択肢の回答割合を合計すると、全体の80.5%を占めています。

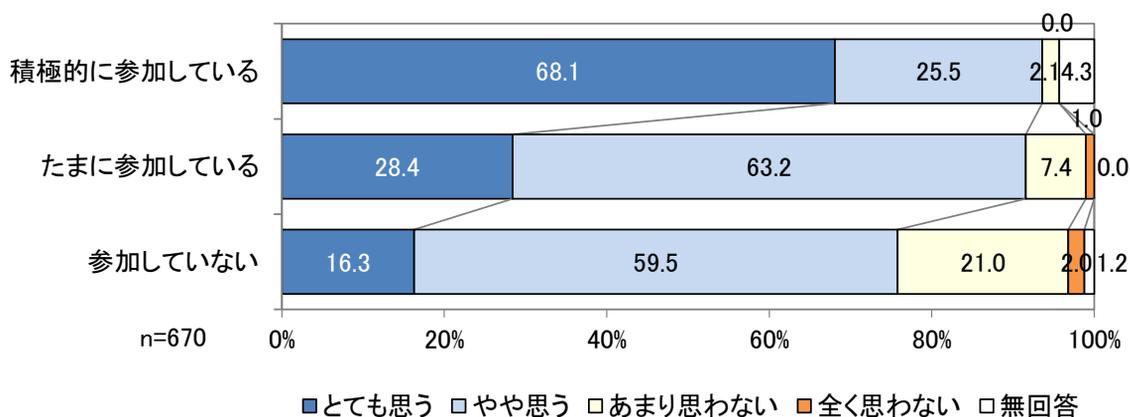
平成24年調査と比較すると、「とても思う」と「やや思う」を合わせた回答割合の合計が3.6ポイント高くなっています。

#### 地域活動に対する重視度(平成24年調査と比較)



地域活動の参加状況別にみると、地域活動をとっても重要に思うは「積極的に参加している」が68.1%、「たまに参加している」が28.4%、「参加していない」が16.3%となっています。

#### 地域活動に対する重視度(地域活動の参加状況別)

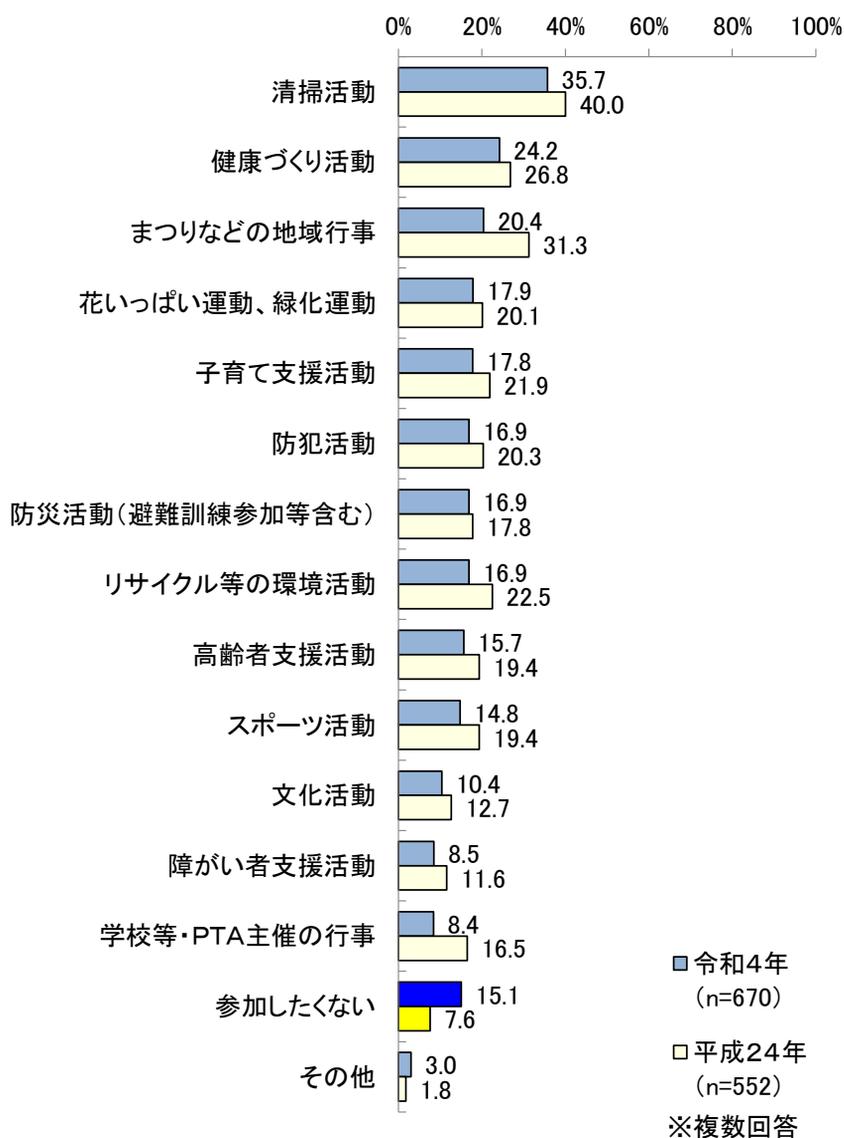


### 「清掃活動」「健康づくり」「まつり」が多い

今後参加しようと思う活動は、「清掃活動」の35.7%が最も多く、これに「健康づくり活動」の24.2%が続いています。

平成24年調査と比較すると、いずれの活動にも「参加したくない」が7.5ポイント高くなっています。

#### 今後参加しようと思う活動（平成24年調査と比較）



# V 東区のイメージと将来像のキーワード等

## 1 現在の東区のイメージ

### 江津湖などの自然に恵まれた住宅地のイメージ

現在の東区のイメージは「住宅地」の202件が最も多く、これに「江津湖」の151件が続いています。

#### 東区のイメージ(上位5項目)

東区のイメージ	件数
住宅地	202
江津湖	151
動植物園	46
文教地区	37
病院（日赤病院、市民病院、医療の充実など）	35

## 2 東区の宝

### 江津湖などの自然や水

東区の宝は、「江津湖」の113件が最も多く、これに「自然」の30件が続いています。

#### 東区の宝(上位5項目)

東区の宝	件数
江津湖（自然・水など含む）	113
自然（江津湖、小山山、戸島山、水前寺、健軍川など）	30
動植物園	24
健軍神社	24
水（地下水）	24

#### 実感できる「美化活動の推進」、実感できない「経済の活性化」

効果を実感できるのは、「まちの美化活動の推進」の29.9%が最も多く、これに「防犯活動の推進」の26.9%が続いています。

効果を実感できないのは、「地域に根ざした経済の活性化」の37.6%が最も多く、これに「地域の歴史・文化の活用」の30.6%が続いています。

#### 効果を実感できるもの



#### 効果を実感できないもの



### 「まちづくり」「交通網の整備」に関する意見が多い

東区まちづくりについてのご意見・ご提案は、「まちづくり」の40件が最も多く、これに「交通網の整備」（35件）、「道路整備」（33件）、「環境・自然」（32件）が続いています。

### 東区のまちづくりについてのご意見・ご提案の内容

内容	件数	性別(件)			年代別(件)							
		男	女	不詳	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不詳
まちづくり	40	25	15	0	1	5	6	6	10	9	3	0
交通網の整備	35	14	20	1	6	3	9	5	4	5	3	0
道路整備	33	13	18	2	2	4	8	8	4	3	3	1
環境・自然	32	11	18	3	2	4	4	2	7	8	4	1
安全・安心	24	7	17	0	2	9	6	3	1	2	1	0
地域のつながり	17	6	11	0	1	1	4	6	4	1	0	0
子どもの環境	15	5	8	2	1	5	3	1	2	2	0	1
公共施設	12	4	7	1	1	1	2	0	5	1	1	1
防災体制	11	6	5	0	0	2	1	2	3	1	2	0
公園整備	9	1	8	0	0	4	3	0	2	0	0	0
高齢化や高齢者	8	4	4	0	0	0	4	0	0	4	0	0
コロナ禍での生活	8	1	6	1	0	1	0	1	0	3	2	1
防犯体制	8	1	6	1	0	2	1	3	0	1	1	0
商店街の活性化	7	3	4	0	1	0	1	1	2	2	0	0
店舗・商業誘致	6	3	3	0	0	0	5	1	0	0	0	0
医療提供	6	2	4	0	0	3	2	1	0	0	0	0
地域の文化・活動	4	1	3	0	3	0	0	0	1	0	0	0
仕事・雇用	3	1	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0
その他	17	9	7	1	1	1	5	2	4	2	2	0
区役所への要望	9	5	3	1	0	2	1	1	3	1	1	0
件数合計	304	122	169	13	21	47	67	44	52	45	23	5

※性別不詳には「答えたくない」を含む